

信頼される助産師を目指して

助産学科 第8期生一同

私たち、助産学科8期生16名は「助産師になりたい」という夢を叶えるためにH30年4月10日に入学しました。一年という限られた期間で多くのことを学ぶため、入学直後から講義が始まり、目まぐるしく毎日が過ぎていきます。現在は看護学生時代に学んだ知識や技術を基に、助産師に必要な知識・技術・態度の修得に向けて、16名の仲間と切磋琢磨し合いながら、一生懸命取り組んでいるところです。技術練習をする際にも、ただ単に技術を覚えるだけでなく、対象である妊産婦・新生児を想像しながら、実施する際の配慮にも考えが及ぶように心がけています。日々学習を深めていくなかで自身の未熟さに気づくことも多く、母子ふたつの命を守っていく責任の重さを実感しています。

まだまだ未熟な私達ですが、今の素直な気持ちを忘れずに、いつか「あなたが助産師でいてくれて良かった」と言われるような信頼される助産師になれるように、16名で力を合わせて頑張っていきたいと思います。



【技術演習：人形で練習中】



【技術練習：お互いに真剣です】



【教室でもお互いに教え合っています】